

メトロポリタン+プラス



⑤包丁さばきも見事。
ピーラーを使わずニン
ジンの皮むきも素早く
こなす
⑥鍋に耳を近づけて中
でする音で料理の進み
具合をみるみきさん



料理好き「みきさん」監修

食品大手メーカー・味の素は2月、目の不自由な人も楽しく料理ができるウェブサイト「音でみるレシピ SOUNDFUL RECIPE」を公開した。同社のレシピサイト「AJINOMOTO PARK」の1万2千件を超える中から、30件のレシピを変換、3月中には100件を目指す。

(新井すずみ)

制作は、料理が大好きな ともと弱視だったが、料理全盲の「みきさん」(川端 をするようになったのは全美樹さん)が監修した。も 盲になってからだという。

目の不自由な人向け「音でみるレシピ」

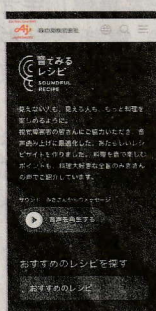
調理あきらめない

みきさんは、鍋の中の具材が立てる音の変化や、ふたの振動などに耳を立てながら料理をする。「煮込んでとろみがついてくるとポコポコと丸みのある音に変化します」(みきさん)

これまでもスマホを利用していたが「広告や画像など、不要な情報も随所にあるようで、肝心なレシピから突然離れてしまいサイト内で迷子になることが多いです」とみきさん。

「視覚を使わずに調理をするコツは、音に秘められていることに気がきました」(同社マーケティングデザインセンターの赤坂由美子さん)

音声読み上げ機能に対応し、情報の妨げになつてい



サイトのトップ画面、背景は黒。画像はなく、タップすると料理の順番を音声で案内



発表会では参加者もア
イマスクをして体験

た料理の画像や映像は排除。「g(ジー)」は「グラム」に変換、「きつね色になつたら」「焦げ目がついたら」など視覚的な表現もカット。必要な情報に最短でアクセスできるシンプルな構造にした。

発表会の日、みきさんによる肉野菜炒めの実演があった。記者もアイマスクを装着し体験した。加熱中は手元で食材が踊る様子や香りも普段より多く感じた。

「見えないことで調理は危なくて無理だと諦めないでください。料理にはストーリーがあります。失敗を恐れなくていい」(みきさん)

サイトはシンプルなので、高齢者も利用できそうです。QRコードで読み取れる。



挑戦して料理の楽しさを味わってみては。